

善意の窓

1月17日現在  
市の社会福祉事業、善意銀行、教育事業などに、次の方々からご寄付がありました。(敬称略)

ありがとうございました

- 中島 敏 (松戸市)
- 梅原 士朗 (田中町)
- 稲場 勝 (荒 俣)
- 稲垣 郁夫 (江 尻)
- 青山 泰夫 (大 榎)
- (故) 古俣 美代 (上小泉)
- 吉森 意美子 (柳 原)
- 高井 恵美子 (田中新町)
- 伊勢 美雄 (領家町)
- 下田 一枝 (高 柳)
- (故) 水橋 フジ (高月町)
- 山岸 英洋 (野 町)
- 高島 高明 (常盤町)
- 飛驒 雅彦 (菰 原)
- リサイクル推進会
- 愛のともしび箱
- 北越電装(株)従業員一同
- 田中小学校 児童会
- 有恒ライオンズクラブ



人口と世帯 17.1.1現在

人 口	34,289	(前月比 -24)
男	16,573	(前月比 -13)
女	17,716	(前月比 -11)
世帯数	10,941	(前月比 +7)

— 12月中の異動 —

転入	67	出生	21
転出	80	死亡	32

滑川市内の交通事故状況

	今年 (1/19現在)	昨年同期
事故件数	8件	5件
死 者	0人	0人
負 傷 者	9人	5人



消防出初め式 (1月8日)

平成17年の出初め式が、消防署員、消防団員、消防婦人隊など約260人と車両15台が参加して開催されました。

市内巡回で防火を呼びかけた後、市総合体育センター前で一斉放水し、櫛原神社で無火災を祈願。雪が舞う中、市役所前ではしご乗りや分列行進なども行われました。



子どもサミット (1月19日)

西地区コミュニティホールで子どもサミットが開かれ、西部小と早月中の学校ボランティア活動発表と市内小中学校の代表者が意見交換を行う会議が行われました。

会議では、「不審者のいない安全なまちにしたい」、「人と人がふれあえるまちづくりを」といった意見や市への要望が出ました。



薬業従事者大会 (1月7日)

市薬業従事者大会が西地区コミュニティホールで開かれ、出席者はこれからの業界のさらなる飛躍発展を誓い、また市長から功績のあった7人に表彰状が渡されました。

被表彰者(敬称略) 川村明男(沖田新)、石川秋夫(道寺)、石原昭夫(栃山)、久保一憲(清水町)、生駒喜久雄(大浦)、上嶋 謙(魚躬)、石政 章(下島)

成人式 (1月9日)



二十歳の決意を述べた山岸さん

時折雪が降る天候となったこの日、新成人391人の門出を祝う成人式が市民会館大ホールで開かれ、式辞や記念品贈呈、優良青年団体の表彰などに続き、成人者代表が二十歳の決意を述べました。また、成人者による交通安全署名簿が警察署長に提出され、閉会後には各地区ごとに記念撮影が行われました。

元旦マラソン (1月1日)



市役所前をスタート・ゴール地点に4キロと2キロのコースに分かれ、元旦マラソンが行われました。準備体操の後、参加した約320人のランナーは家族の声援をうけながら、それぞれのペースで走り、ゴール後には温かいおしるこを味わいました。

武道けいこ始め (1月10日)



武道けいこ始めは、柔道、剣道、空手道、弓道の約200人が参加し、市総合体育センターで行われました。柔道の「受け」と「取り」の型の披露の後、参加者は各道場でけいこに励み汗を流しました。

市職員防災訓練 (1月17日)



市職員防災訓練が市役所で行われ、災害発生直後の初動体制確立と職員の防災意識向上を図りました。震度5強を想定した訓練では、対策本部長の市長をはじめ、約200人の職員が参加。発生時の指揮命令系統などに不備がないか確認しました。

厚生連滑川病院新診療棟完成 (1月21日)



厚生連滑川病院の新診療棟が完成し、現地でのしゅん工式が行われました。心臓疾患の治療に対応した循環器エックス線診断装置の導入や無菌手術室の新設など、高度医療に対応した地域医療の中核として期待されています。